

Cisco Secure Client 利用手順書

(Windows 用学生向け)

本手順書は、Windows で Cisco Secure Client をインストールし、初回設定・ログイン・基本操作までを行うための基本的な流れをまとめたものです。インストーラーおよび基本設定は共通で利用できますが、接続先サーバー名や認証情報を確認のうえ操作してください。

1. インストール

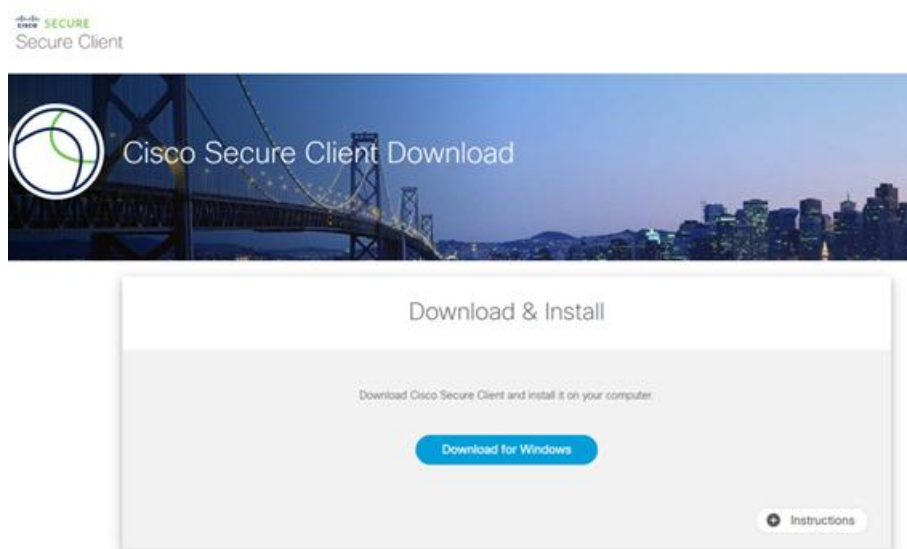
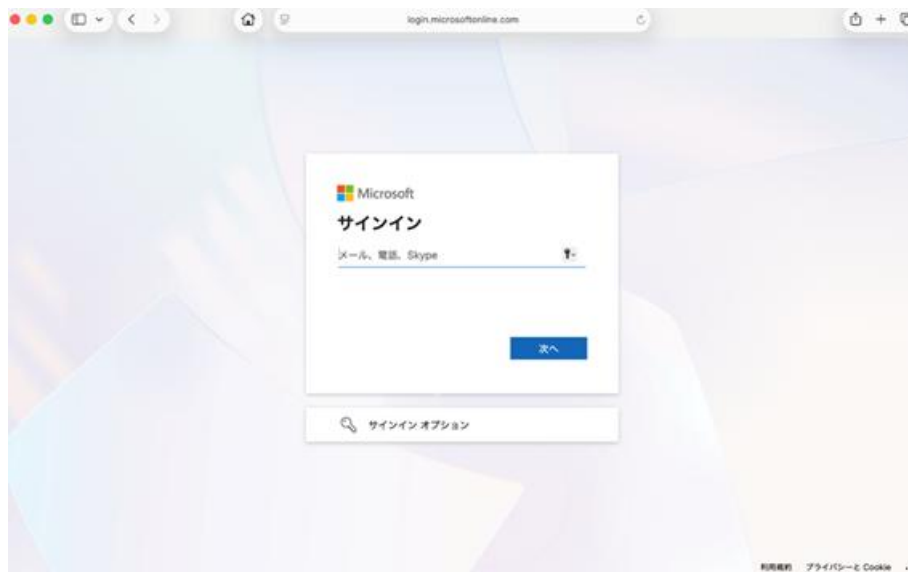
1. 指定された URL にアクセスし、ダウンロード画面を表示します。

<https://rasgw.kmu.ac.jp/>

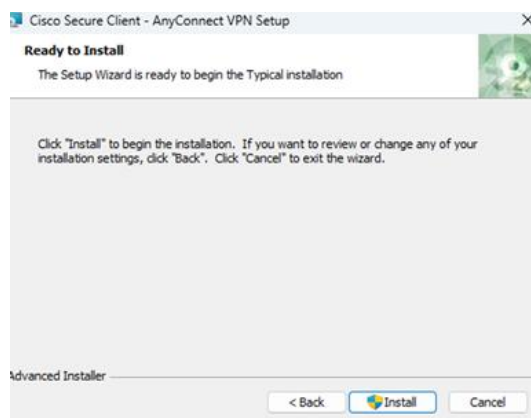
2. 画面上の Group の選択欄で、「student」（学生）を選択します。
(OS を問わず共通の画面構成)



3. KMU 認証基盤で認証後、ダウンロード画面に遷移するので、「Download for Windows」をクリックしてダウンロードします。(OS を問わず共通の画面構成)
認証画面で、ユーザー名・パスワードを入力し、必要に応じて多要素認証を行います。



4. ダウンロードしたファイルを開き、インストーラーを起動します。
5. インストーラーの画面で「Next >」を選択し、必要に応じて Windows の管理者名とパスワードを入力します。

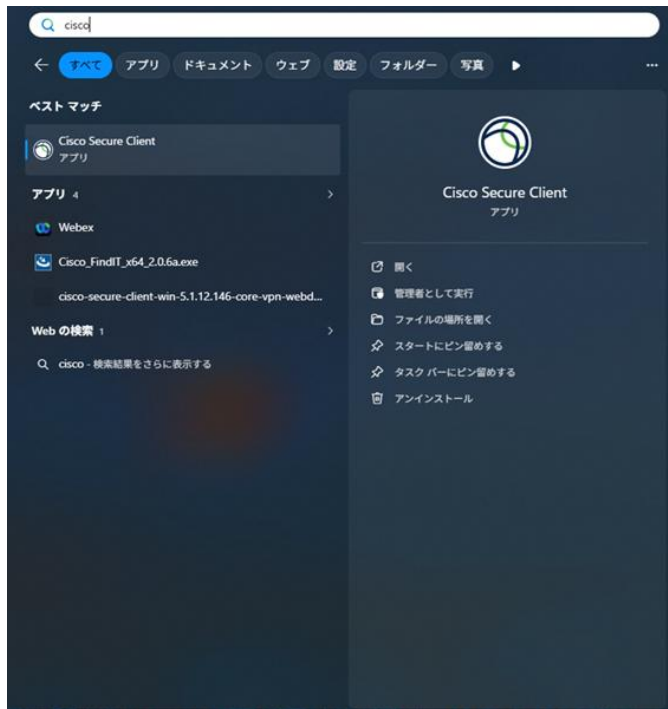


6. インストール完了後、「Finish」を選択してセットアップを終了します。



2. 初回設定

1. アプリケーション一覧から Cisco Secure Client を起動します。

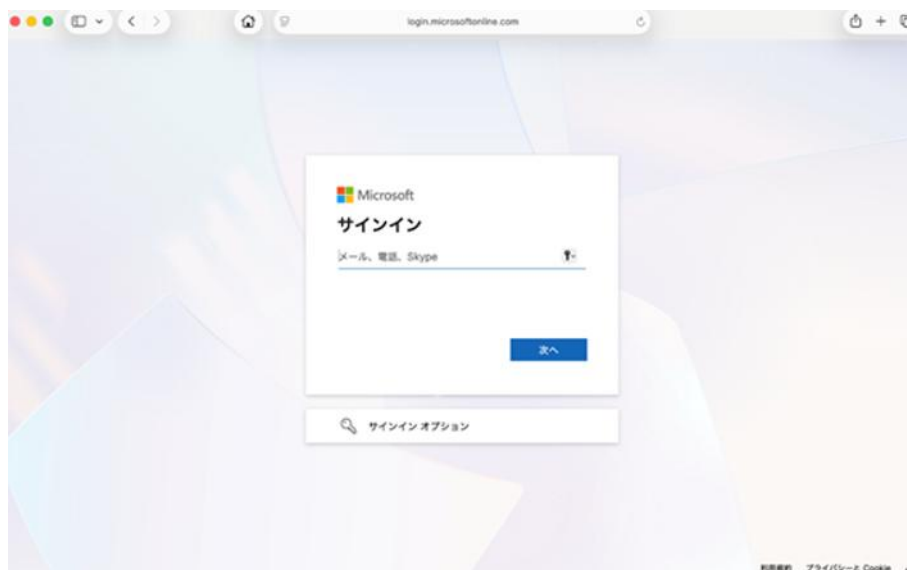


2. 初回起動後、「<https://rasgw.kmu.ac.jp/student>」と入力し、接続します。
(OS を問わず共通の画面構成)





3. KMU 認証基盤で認証後、接続します。
認証画面で、ユーザー名・パスワードを入力し、必要に応じて多要素認証を行います。

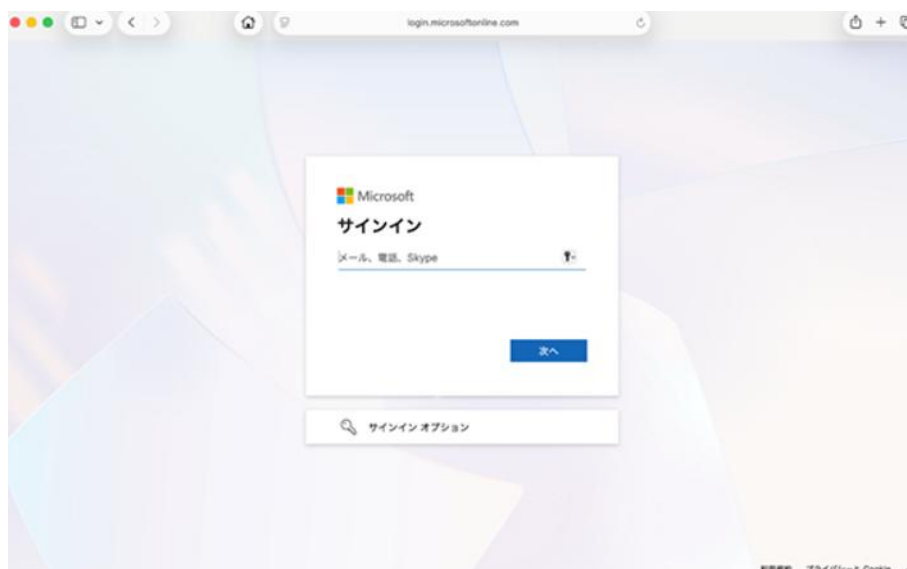


3. 通常ログイン

1. Cisco Secure Client を起動し、接続先が正しく表示されていることを確認します。
学生専用「https://rasgw.kmu.ac.jp/student」
2. 「接続」を選択します。(OS を問わず共通の画面構成)



3. 認証画面で、ユーザー名・パスワードを入力し、必要に応じて多要素認証を行います。



4. 認証が完了すると、VPN 接続が開始されます。接続状態を確認してください。

4. 基本操作

- **接続する**：Cisco Secure Client を起動し、接続先を確認して「接続」を選択します。
- **切断する**：タスクバーにあるアイコンメニューから「切断」を選択します。

5. FAQ

- **Q. 接続先が分かりません。**
A. 接続先のサーバー名や URL を確認してください。
学生専用「<https://rasgw.kmu.ac.jp/student>」
- **Q. ログインできません。**
A. ユーザー名・パスワードの誤入力、多要素認証未完了、アカウント権限不足などが考えられます。入力内容と利用条件を確認してください。
- **Q. 接続はできたが利用したいシステムにアクセスできません。**
A. VPN 接続で利用できるサービスに制限があります。

以上